

令和4年8月29日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

**児童館ワンダーランド特別企画
JAXA 職員による特別講演を動画配信します(申込制)**

児童館ワンダーランドでは、6月15日から夏休みが終わる8月28日までの間、小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星リュウグウから採取したサンプル（レプリカ）を展示し、児童館を訪れた多くの方にご覧いただきました。このサンプルは、生命や地球にある水の起源を探る上で貴重な手がかりとなるものであり、「生命の源」とされるアミノ酸23種類が小惑星リュウグウの砂の中から確認されたことも大きなニュースとなりました。

リュウグウのサンプル（レプリカ）の展示をきっかけとして、さらに多くの方に宇宙や天文学への興味、関心を深めていただくため、宇宙の専門家である国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙科学研究所（ISAS）の職員に「はやぶさ2」と地球の衛星であり、私たちに身近な「月」をテーマとしてご講演いただきます。新型コロナウイルス感染防止の観点と、より多くの方に講演をご覧いただくため、申し込みされた方を対象に録画した講演をインターネットで配信します。どなたでもお申し込みいただけますので、この機会にぜひ、貴重な講演をご覧ください。お申し込み時に講師への質問も受け付けます。

宇宙の専門家「JAXA」職員から「はやぶさ2」と「月」に関する話を聞こう

吉川市に向けて特別に行われる講演（録画）をインターネットで配信します。申し込みされた方へ講演をご覧いただけるアドレス（リンク）を送信します。講演の聴講を希望される方は、専用の申し込みフォームからお申し込みください。

概要

配信期間 11月21日（月）～28日（月）

お申し込みされた方は、期間中いつでもご覧いただくことができます。

対象 どなたでも

定員 なし

費用 無料

申し込み 10月10日（月）から31日（月）までに専用フォームから申し込み。
講師への質問も申し込みフォームからお寄せください。

講師 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研究所 (ISAS)

宇宙科学広報・普及主幹付 おおかわ たくや 大川 拓也氏

宇宙・天文の解説者。職歴は、月刊星ナビ編集長、国立天文台広報普及員、かわさき宙と緑の科学館天文担当、JAXA 宇宙科学研究所広報担当など。宇宙科学・天文学の魅力をわかりやすく伝える仕事を常に手がけ、子どもから大人まで星空に親しむ機会を提供している。

小惑星探査機「はやぶさ」が 2010 年に地球に帰還した際は、国立天文台観測隊長としてオーストラリアで大気圏再突入を観測。近年は 2018 年にオープンした JAXA の新施設「宇宙科学探査交流棟」の計画・展示整備を担当した。東京出身。趣味として星をながめるのも好きな、元・天文少年。



大川 拓也氏



小惑星リュウグウサンプルレプリカ展示の様子

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：こども福祉部 子育て支援課 児童館 ☎048・981・6811

記事提供：政策室 広聴広報担当 ☎048・982・5112